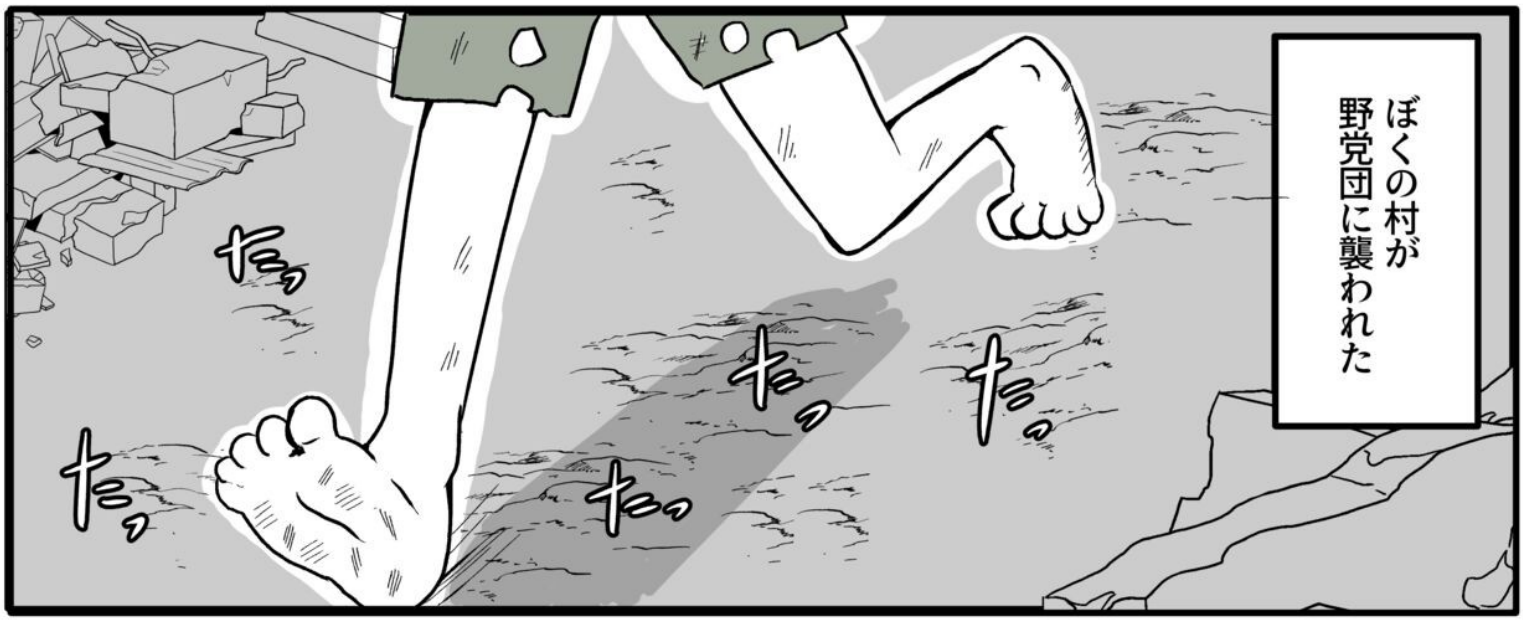
50ページ
ぼくを庇って犯されて。
単僕飼育。


ぼくの村が
野党団に襲われた
たっ
たっ
たっ
たっ

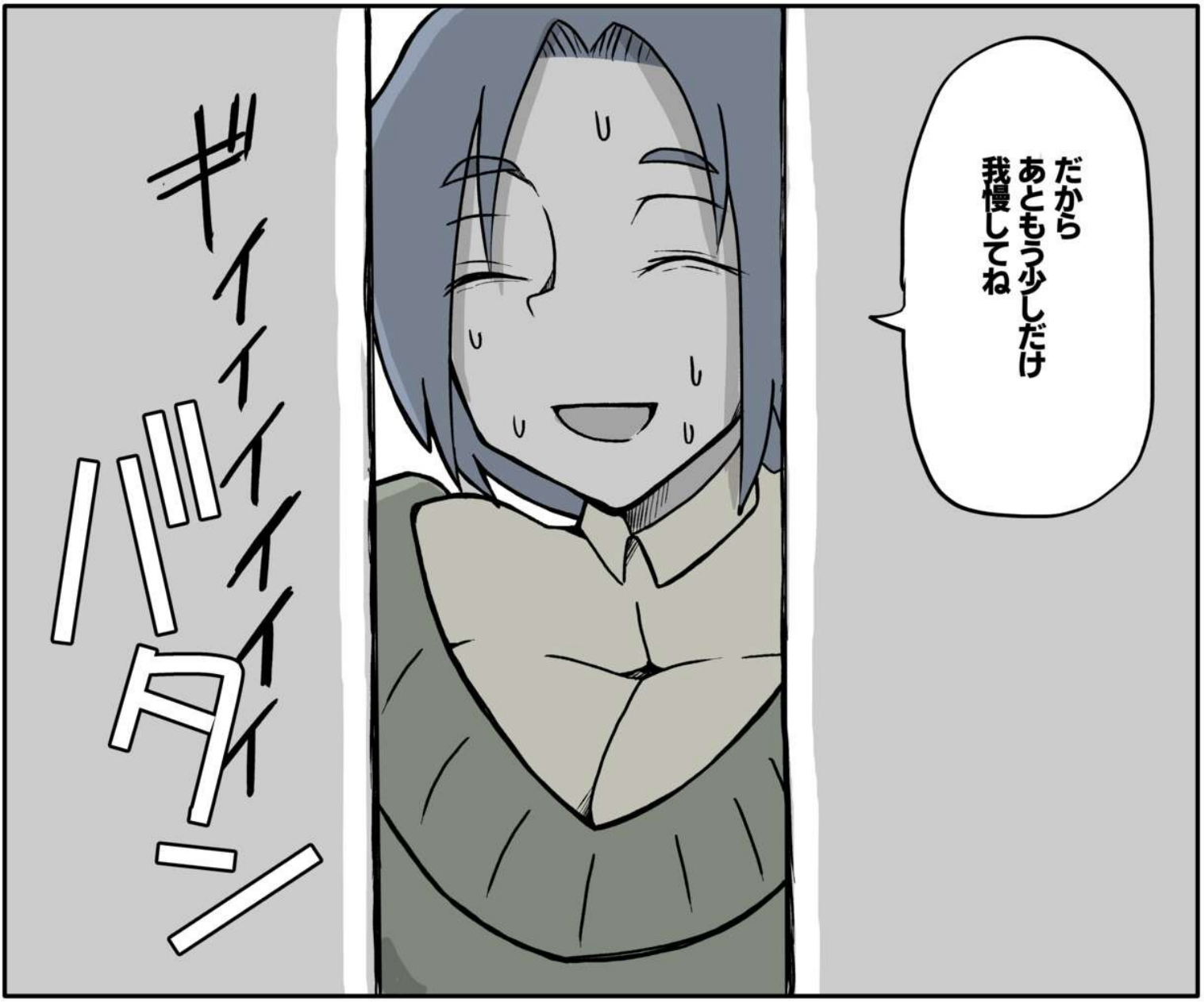
ママに逃げなさいと
言われたけれど
どこに逃げたら
良いの？
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

もう疲れちゃった
もう歩きたくない
何も考えたくない
ぼく?!
大丈夫?!

だれ？
ケガはない？
お母さんは？
もう大丈夫
おばさんと一緒に逃げようね
おーい こっちにも家あるぜ？
ガヤガヤ
ガヤガヤ
一応中身確認しようや
!!

ガチャ
いい？
おばさんが良いって
言うまでここから
出ちゃダメよ？

全部終わったら
一緒にこの村を出ましょう


だから
あともう少しだけ
我慢してね
ギイイイイバタン

お？
なんだ まだ女いんじゃん
ガヤ
ガヤ
ガヤ
ラッキー

おい 俺らもそろそろ 遊ぼうぜ
ハロ…
ハロ…
もうどうせ ろくなもん 残ってねーよ

惜しかったなぁ あんた
グイ
もうちょっとで 逃げられたのにょ
グイ

お？ ものわかり いいじゃん
朝までゆっくり 遊ぼうぜ

なに？
なにしてるの？

ガヤ
ガヤ
ガヤ

おばさんも
殺されちゃうの？

わーっ
女の人のハダカ！

おー！
乳でけー！

ズギ

いいねー！

カアアア

女の人のハダカ！
初めて見た！

今日ぼくは故郷を失った

おら！股開けや！

家を失い家族を失い

全てを失った

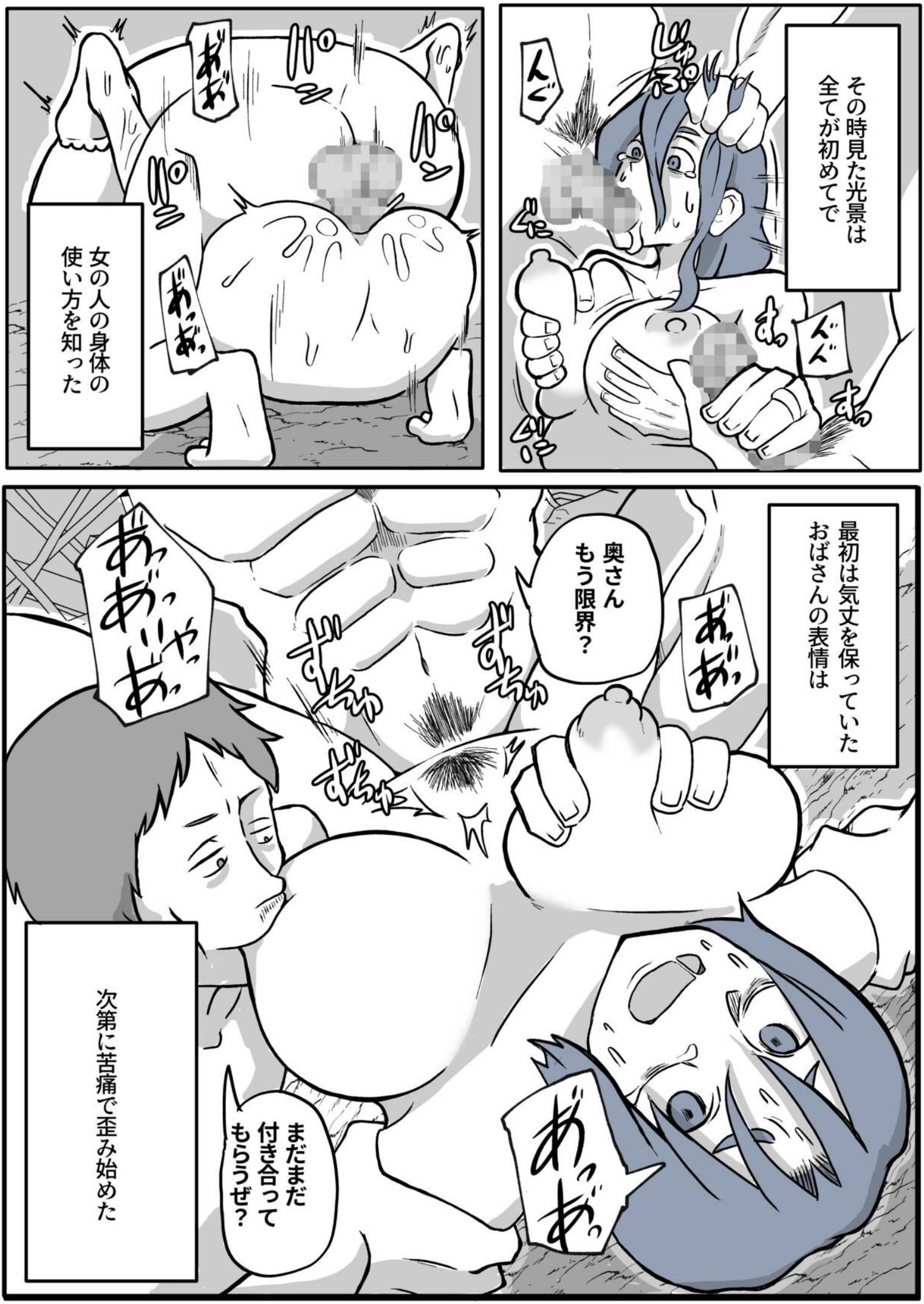
ノリ悪っ少しは楽しそうにしろよ

その夜はぼくの全てになった

ふー！まずは一発目！

ビュッ

ビュッ


その時見た光景は
全てが初めてで
ぐぐ
ぐぐ
あぁ
あぁっ
女の人の身体の
使い方を知った
最初は気丈を保っていた
おばさんの表情は
奥さん
もう限界？
あぁ
あぁっ
あぁっ
あぁっ
あぁっ
次第に苦痛で歪み始めた
まだまだ
付き合って
もらうぜ？

おじさん達は
そんなこと
お構いなしに

パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン

かわるがわるおばさんに
チ●コを挿れていた

ズチュ
ズチュ
ズチュ

おばさんは自分が
何をされるか
知っていたかのように

ぐぷ
ぐぷ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

抵抗する事なく
受け入れていた

きっとこれは
特別な事だけど

普通の事なんだと
いう事がなんとなく
わかった

パァン
パァン

その行為は朝まで続いた

ハァ

ハァ

ハァ

おじさん達はおばさんに飽きると

ガチャ

おばさん

おばさんを捨てていった

よかった無事で

ムク

怖かったでしょ？

よく頑張ったねえ

ぎゅっ

もう大丈夫だからね

ぼくはおばさんに連れられて村を出た

おばさんは行商人だった

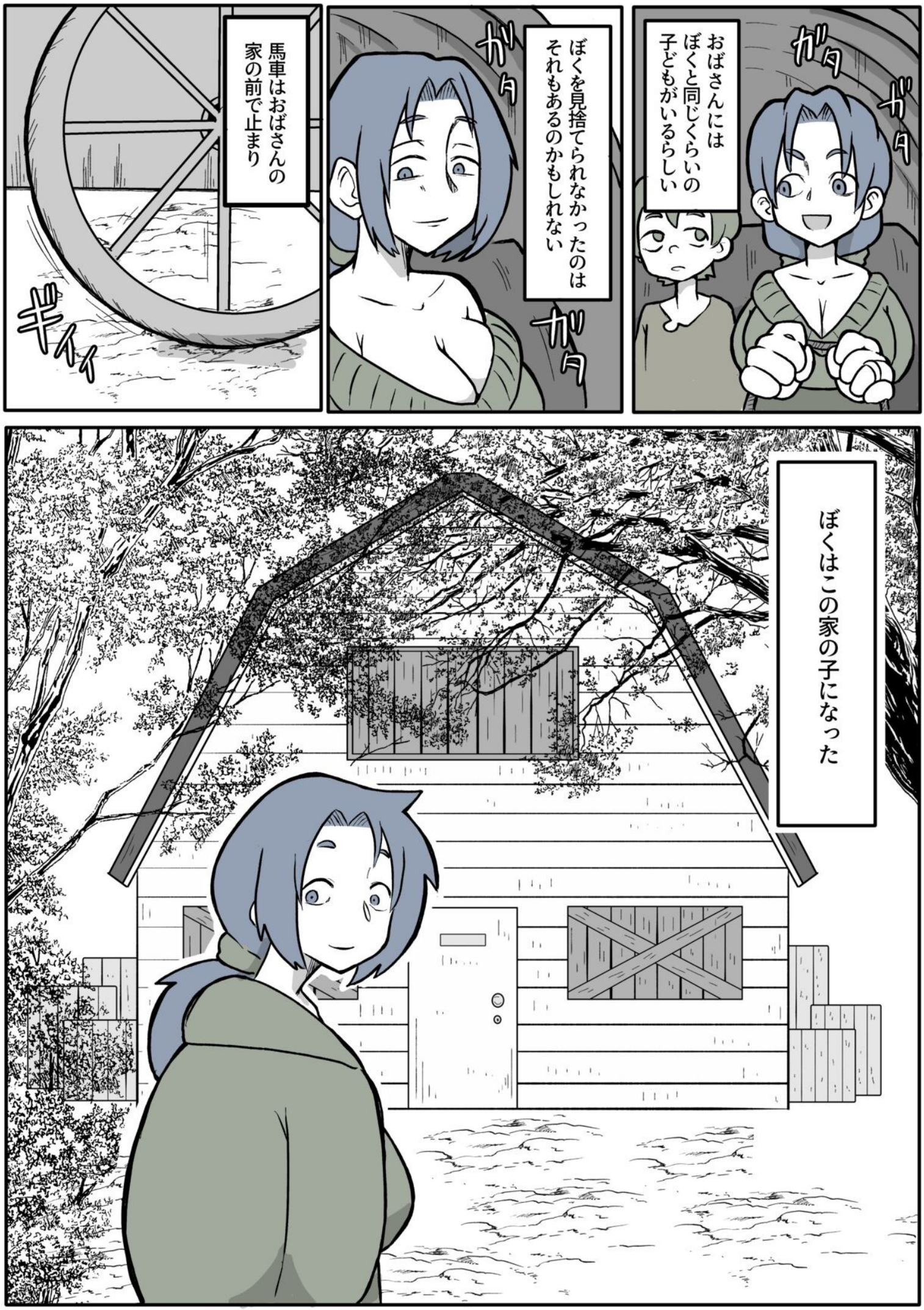
ぼくの村にはたまたま立ち寄った所を巻き込まれたらしい

ガタガタ

夫婦で仕事をしていたらしいけれど

ガタガタ

旦那さんが足を悪くしてからは1人で仕事をすることが多いのだとか


おばさんには
ぼくと同じくらいの
子どもがいるらしい
ガタ
ガタ
ぼくを見捨てられなかったのは
それもあるのかもしれない
ガタ
ガタ
馬車はおばさんの
家の前で止まり
ギィィ
ぼくはこの家の子になった

あれから8年経った今

メイさん仕入れ終わった

ありがとうショーン

俺は彼女の仕事の手伝いをしている

疲れたでしょミルクでも飲む？

いいよいいよ

メイさんだって疲れてるのに

ショーンは優しいわねぇ

バートンなんかそんな心配してくれたことないわよ？

ハハハ言い過ぎですよ

メイさんまだ仕事残ってる？

うんあと少しなんだけど

倉庫

ごめんねぇ
今日は大物が
多くて

ズン

確かにコレは
メイさんだと
大変だ

お？
言うように
なったわね

身体もデカくなって
力もついて

バン
バン
バン
バン

ショーンも
すっかり男の子だね

好きな子とか
いないのかい？

んー？

いないですよ

あら
もったいない

俺はメイさんに恩がある

さて私は小物の荷造りでもしますか

でも恩だけじゃない気持ちもある

ドキ

ドキ

ドキ

メイさんには夫もいるし子どももいる

えーと…

これと

これと

あと…

この気持ちを伝えられない理由はあまりにも多い

ドク

ドク

ドク

この気持ちを胸に秘めようと思うたび

あの夜の光景が蘇る

メイさんを
知れば知る程
あの光景が俺の
劣情を強く掻き毟る

俺だってメイさんに触れたい
メイさんの身体を弄びたい

メイさんを

もみ

もみ
もみ
もみ
もみ
もみ
ショーン？
どうかした？

ぐに
ぐに
ぐに
ぐに
動きづらいわ？
離して？ね？

柔らかい
柔らかい
もっと触りたい
もっと
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
今更やめられない
もう手遅れだ
たった今関係は壊れた

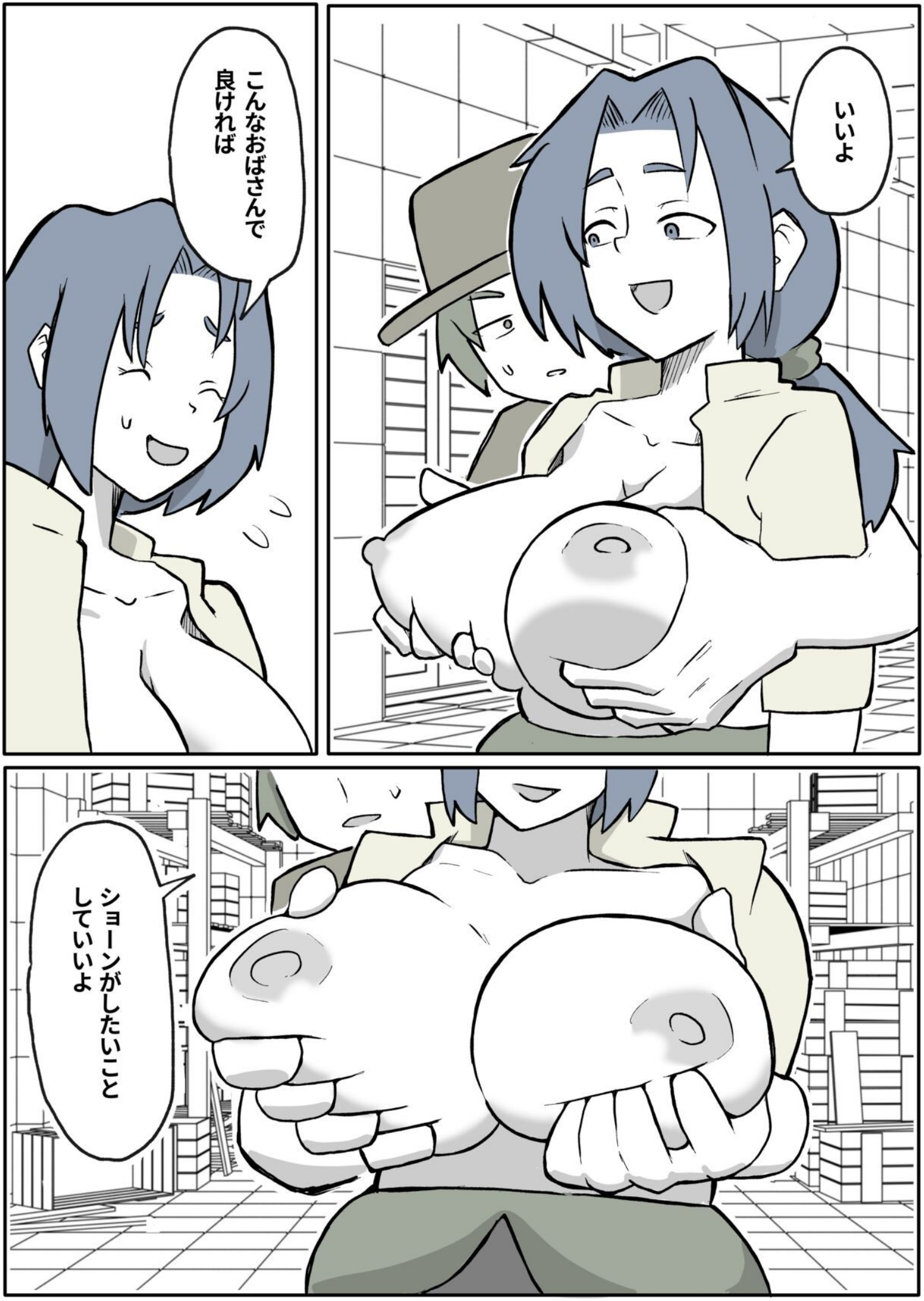
どうせ戻れないなら
ガバ
ショーン!?何してるの？

最後までヤッてやる
ドッ
にぎ
にぎ
ドッ
にぎ
にぎ
にぎ
にぎ
ドッ

メイさんを犯してやる
はあ
ドッ
ドッ
はあ
ドッ
はあ

そっかー
ショーンももう
そういう年頃かー
ビクッ

いくらおばさんとはいえ
母親でもない女の人と
ずっと一緒に生活してたら
そりゃ色々気になっちゃうわよね
もみ
もみ
もみ


こんなおばさんで良ければ
いいよ
ショーンがしたいことしていいよ

メイさん
ごめん
俺…

ぐすっ

えっ？
ショーン?!

私全然怒って
なんかないよ？

よしよし

びっくりしたよね？
でも大丈夫大丈夫

男の人が女の人と
そういう事がしたい
って思うのは
普通の事だから

ホント
全然いいのよ？

それに身体を触りたいって
思ってもらえるのは
女冥利に尽きるってもんよ？

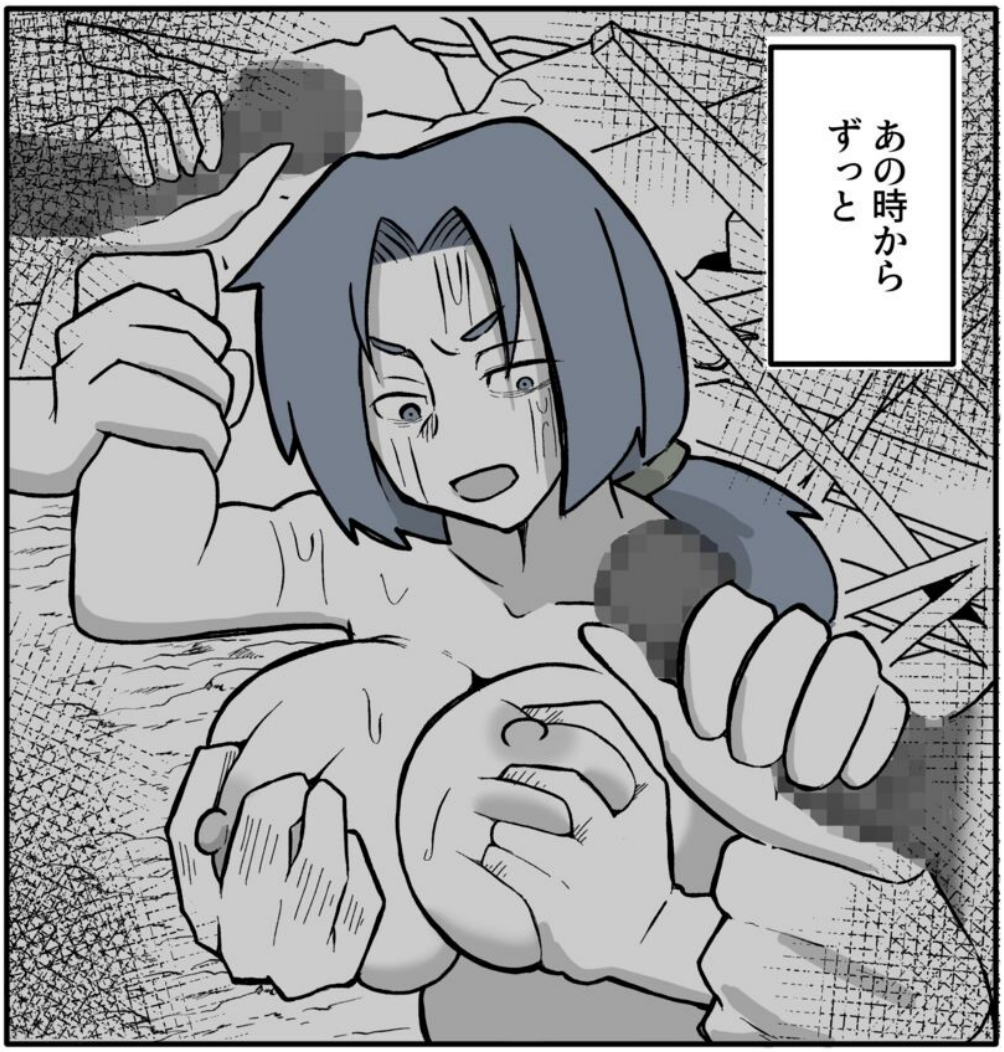
私も
まだ
まだ
…？

メイさん

ずっと触ってみたかった
メイさんのおっぱい

ずっと

ずっと



ヤダなー
なんか私の方が
緊張してきちゃった

年甲斐もなく
恥ずかしーなーもー

ショーンがしたいように
していいからね

もみ
もみ
もみ

ショーンが
うちにきて
8年かぁ

ぐに
ぐに
ぐに
ぐに

いつの間にこういう事に
興味が湧く歳に
なってたんだねぇ

ちゃんと育ってて
おばさん嬉しいわ

ぷる
ぷる
ぷる

ちゃんと育ってたら

無理やり襲ったりなんてしないですよ

それは確かにダメだったわね

でもね？

私たちは特別な関係なの

血の繋がらない親子ってやつ？

私にしかできない教育があると思うの

今日の事はそういう事でいいんじゃないかな

ポリポリ

ここでする？
よいしょっ
まあ倉庫に鍵も掛けてるけど
挿れます
どうぞー
ヌププ
ヌプ
ヌプ
んっ
ズン
ビクッ

は――っ
ぱん
この体勢でするのなんだか久しぶり
いつもはね？
あの人とする時は私が上でするのよ
だから今日はいつもと全然違う所が擦れて気持ちいいの
知ってる？体位で当たる場所も感じ方も全然違うのよ？
ズリ♡ズリ♡
ズリ♡ズリ♡

お？
上手上手

ショーン
もしかして
経験済み？

ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん

自分のペースじゃない
ピストンってやっぱり凄いなぁ

求められてる感じが
なんかすっごい

ずちゅ
ずちゅ
ぐに
ぐに
ずちゅ

なんていうかこう
『絶対孕ませてやるぞー』
って感じというか

自分の身体を使って
気持ち良くなろうと
してんなーって

ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ

ごめん
俺ばっかり
気持ち良くて

あーごめんごめん
そうじゃないの

それでいいの

ズー
ズー
ズー
ズー

自分のイイところを
楽しむのは旦那と
できるんだし

勢いのあるセックスも
楽しいのよ？

ゆっさ
ゆっさ
ゆっさ

女の人のセックスってね？
多分男の人とは全然違うの

快楽は二の次三の次

ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ

自分の身体にしゃぶりつかれてる状況ってすごく興奮するしすごく満たされるの

ぱん
ぱん
ぱん

身体を求められるってそれだけですごく嬉しいの

ずりゅずりゅ
ずりゅずりゅ

……

イキます

ずぅ
ずぅ
ずぅ
ずぅ

うん

ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん

おっと
ぐらり
ずぅぅぅ
ずぅぅぅ
あらあら
ガシ
ずぅぅぅ
ずぅぅぅ
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん

くっ

ビュッ

ぴゅっ

ぴゅっ

メイさん

ん？

ハァ

ハァ

ハァ

ハァ

・・・。

フフッ
またしたくなったら
お願いしてもいい？
いいよ
もーしょーがないなー
それからメイさんは
俺がしたい時だけ
させてくれるようになった

何度も

何度も

何度も

メイさんは俺を
受け入れてくれた

あら？
今日はなんか多いわね
びゃぁぁぁ
びゃぁぁぁ

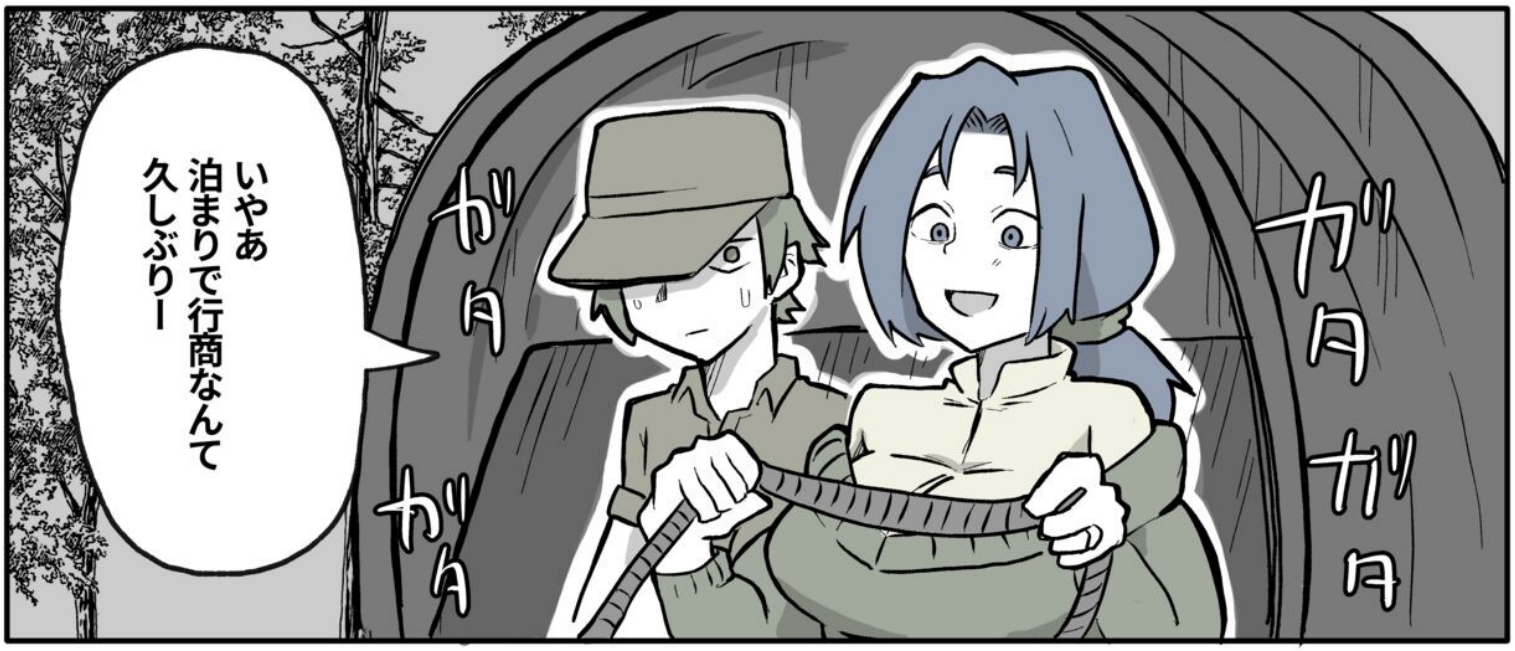
それでも俺の心が満たされる事は1度もなかった

もー仕事中はやめようよー
おばさんヘトヘトよ

じゃあ今週の土曜日の行商は泊まりで行ってみる？
とおくに大きなまちがあるのー

いや仕事中じゃないと駄目ね
家にはあの人がいるんだし

土曜日
ボソ


いやあ
泊まりで行商なんて
久しぶりー
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ

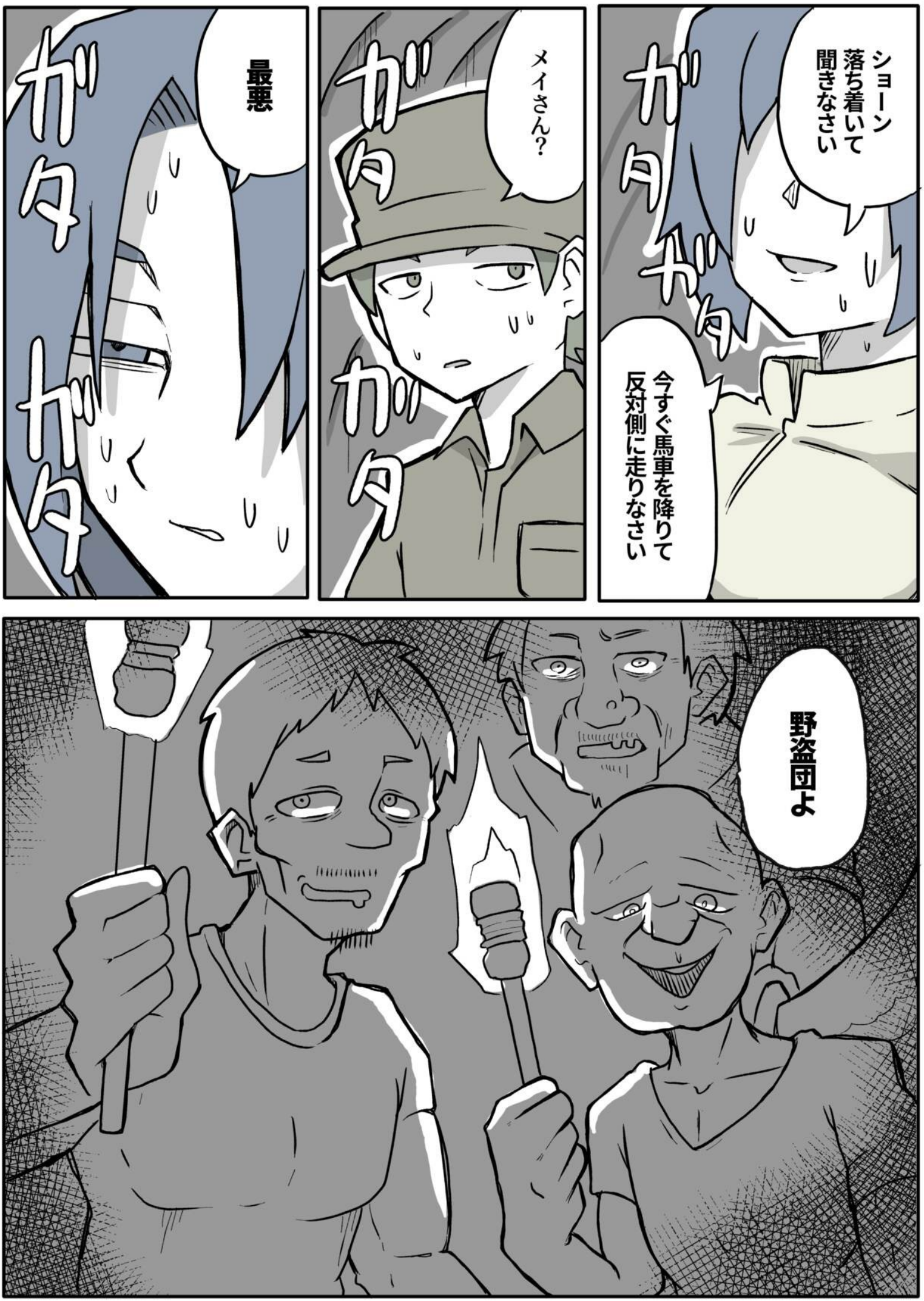
えらい静かねぇ
もう宿の事
楽しみにしてるの？
ガタ
ガタ

ごめん
いいのいいの
たまにはこんな日が
あったって
ガタ
ガタ

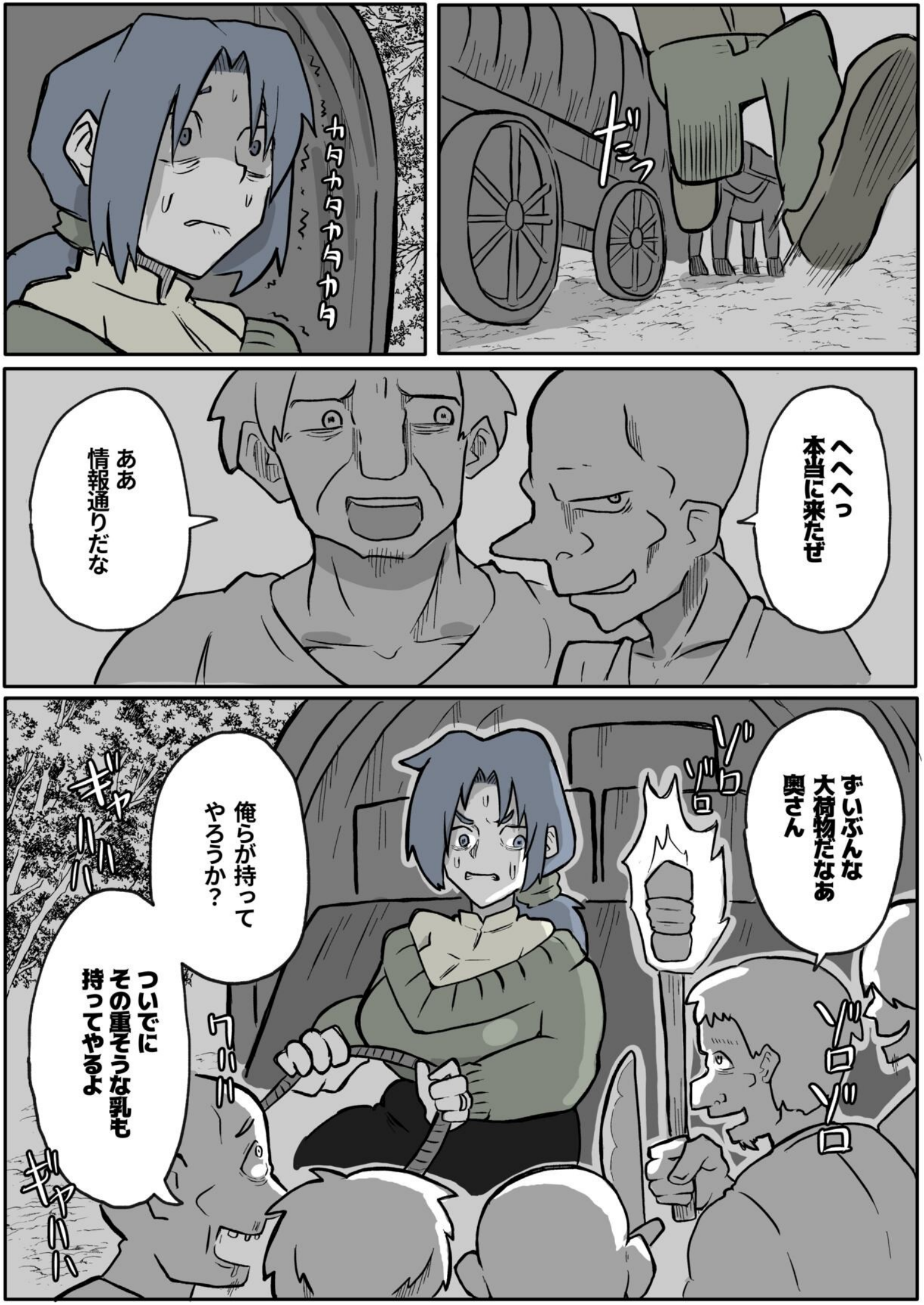
大きい街にも
営業行きたかったし
丁度良かったの
ついでよ
ついで
ガタ
ガタ

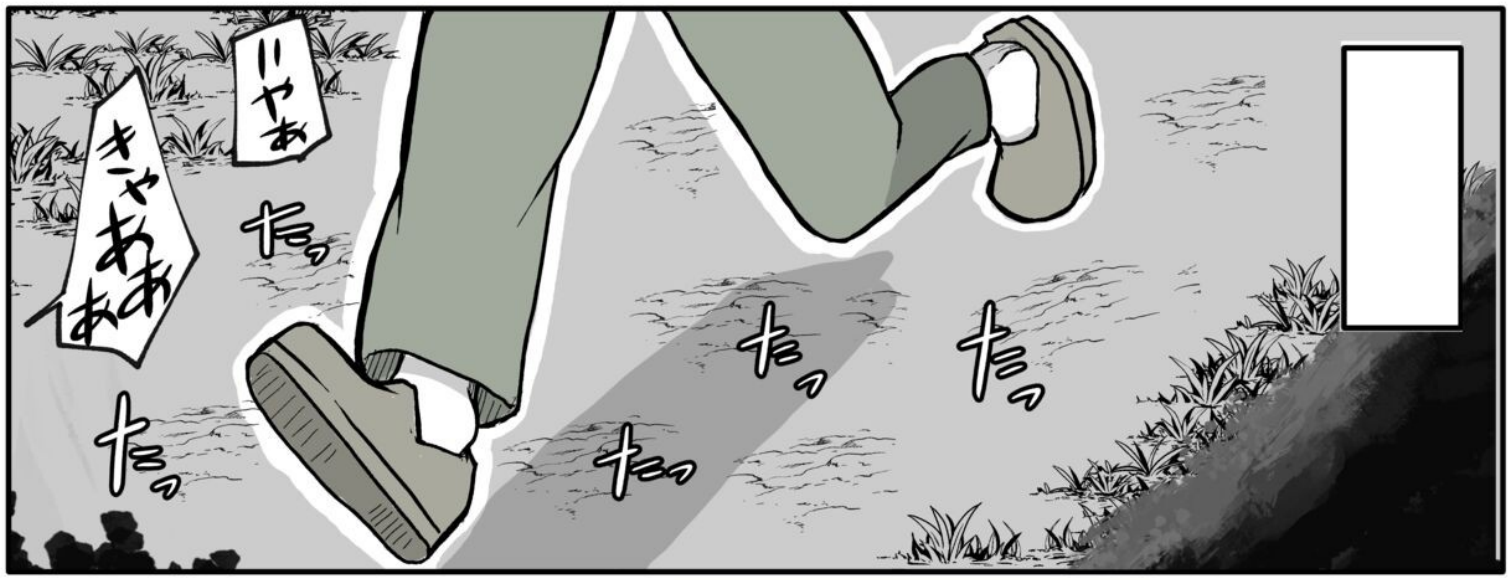
ん？なにかしら？
こんな夜道に灯り？
ポら
ガタ
ガタ
ガタ

ガタ
ガタ
ガタ
ガタ


ショーン
落ち着いて
聞きなさい
ガタガタ
今すぐ馬車を降りて
反対側に走りなさい
メイさん？
ガタガタ
最悪
ガタガタ
野盗団よ

こんなに重荷を背負っていたら逃げきれない
私はこのまま通過するから
ショーンは1人で逃げなさい
メイさん
もぅ そんな顔しないの
大丈夫 大丈夫
伊達に長い事行商やってないのよ？
こういう時の切り抜け方は知ってるわ
さっ急いで早く
カタカタ
カタカタ


だっ
カタカタカタカタ
へへへっ
本当に来たぜ
ああ
情報通りだな
ずいぶんな
大荷物だなあ
奥さん
ゾロゾロ
ゾロゾロ
俺らが持って
やろうか？
ギャハハ
ついでに
その重そうな乳も
持ってやるよ
ギャハハ


いやあ
きゃああああ
たっ
たっ
たっ
たっ
たっ

おい！
休んでんじゃねぇぞ
はあ
はあ
はあ
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
いやあ
立てゴラァ

いやぱん
いやっぱん
いやあああぱん

コレだ
コレだ

やっぱりコレなんだ
はあ
はあ
はあ
あっぱん
あっぱん
あっぱん
あっぱん
あっぱん
あっぱん

俺が見たかったもの

俺が求めていたもの

メイさんが犯されている

やめでぇ

じゅぷ

もっやめで

ゆるじで

ゆるじでぇ

容赦なく蹂躙され

あっあっ

あっあっあっ

乱暴に身体をまさぐられ

おーいババァ寝てんじゃねぇぞ

起きろやゴラァ！

ただの玩具に成り下がる

きゃあああぁ

俺とのセックスじゃ絶対に
見ることのできないメイさん

おねがい

許して

くっちゅ

くっちゅ

くっちゅ

いやあ

いやあ

その声が

おっ

おっ

たん

たん

たすけて

たすけて

たん

たん

その顔が

一番興奮する

だれかあ

たすけて

たすけて

しゃ

しゃ

しゃ

あの日
荷馬車を止めなければ

あの日
あんな目には
あわなかった

あの日の行為がレ●プだったら

あの日メイさんをレ●プ
できていたら

今
こんな目にはあわなかった

もう一度だけ
コレが見たくて

俺はメイさんと
セックスがしたいわけ
じゃなかったんだ

俺はメイさんを犯したいんだ

ただヤりたいんじゃない

イマイチ反応悪いよなこいつ

そろそろ喘ぎ声のひとつでも聞きてえよなあ

ズズ

ブジュ

ブジュ

ズズ

!!

コイツ微妙に腰逃してんじゃね？

レ●プがしたい

ドクッ

ビク

ビク

次俺にヤラセろ

ピクッ

ちょ

ピクッ

ピクッ

ヤッ

まって

どうだコレなら腰逃がせねえだろ

グチ

グチ

グチ

気持ちいいなら遠慮せず喘いでもいいんだぜ？

コイツらのように暴力的なレ●プを

あ♡

グチッ

まって

さあて奥さんの好きなところはどこかなあ？

ーヤッ

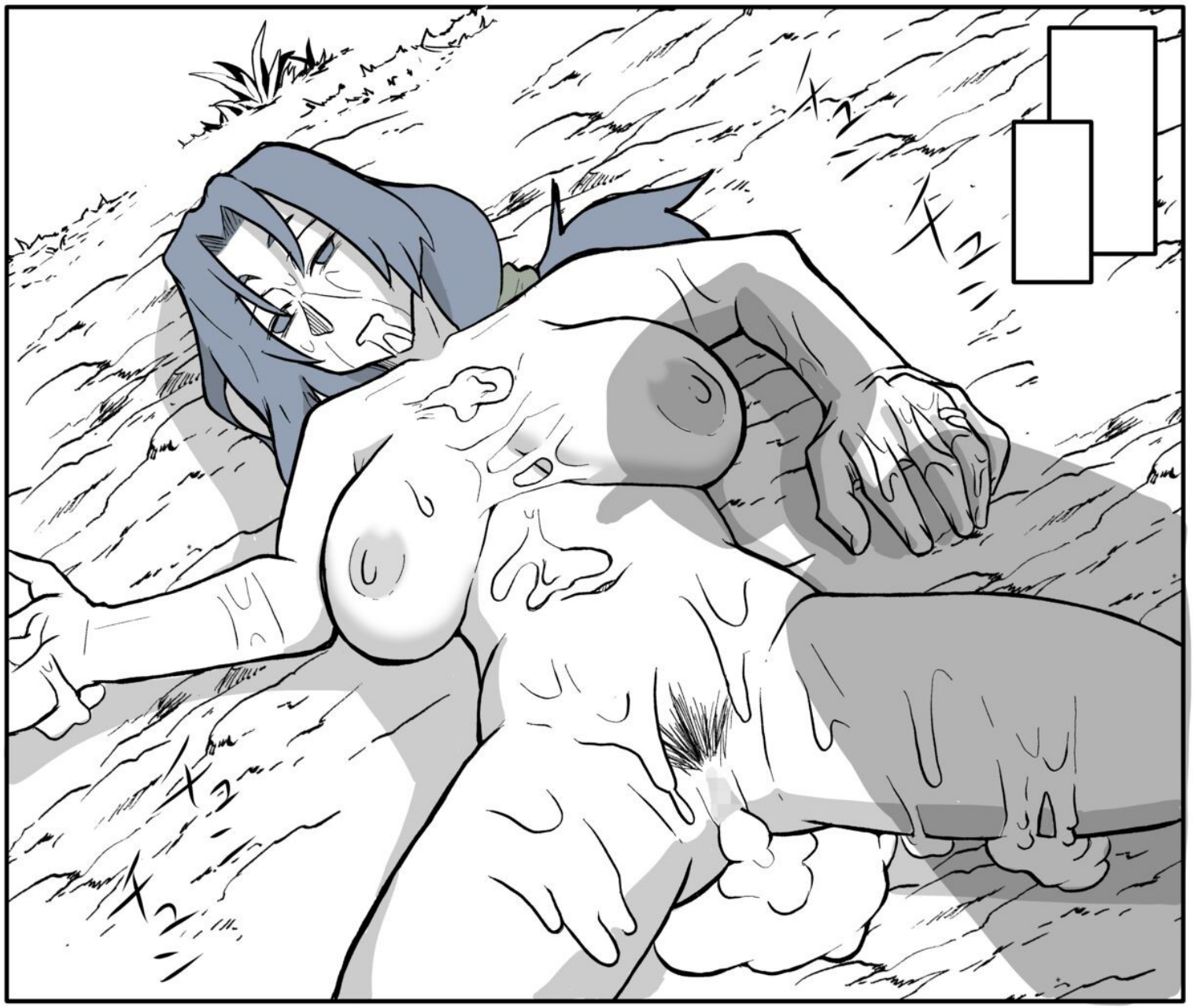
俺もいつかメイさんをこんな風にできたら

あ！ここかあ！奥さんの弱いとこみーっけ♡

だめ♡

どうだ奥さん気持ちいいの止まんねえだろ

せいぜいイキまくってくれや



メイさん

メイさん

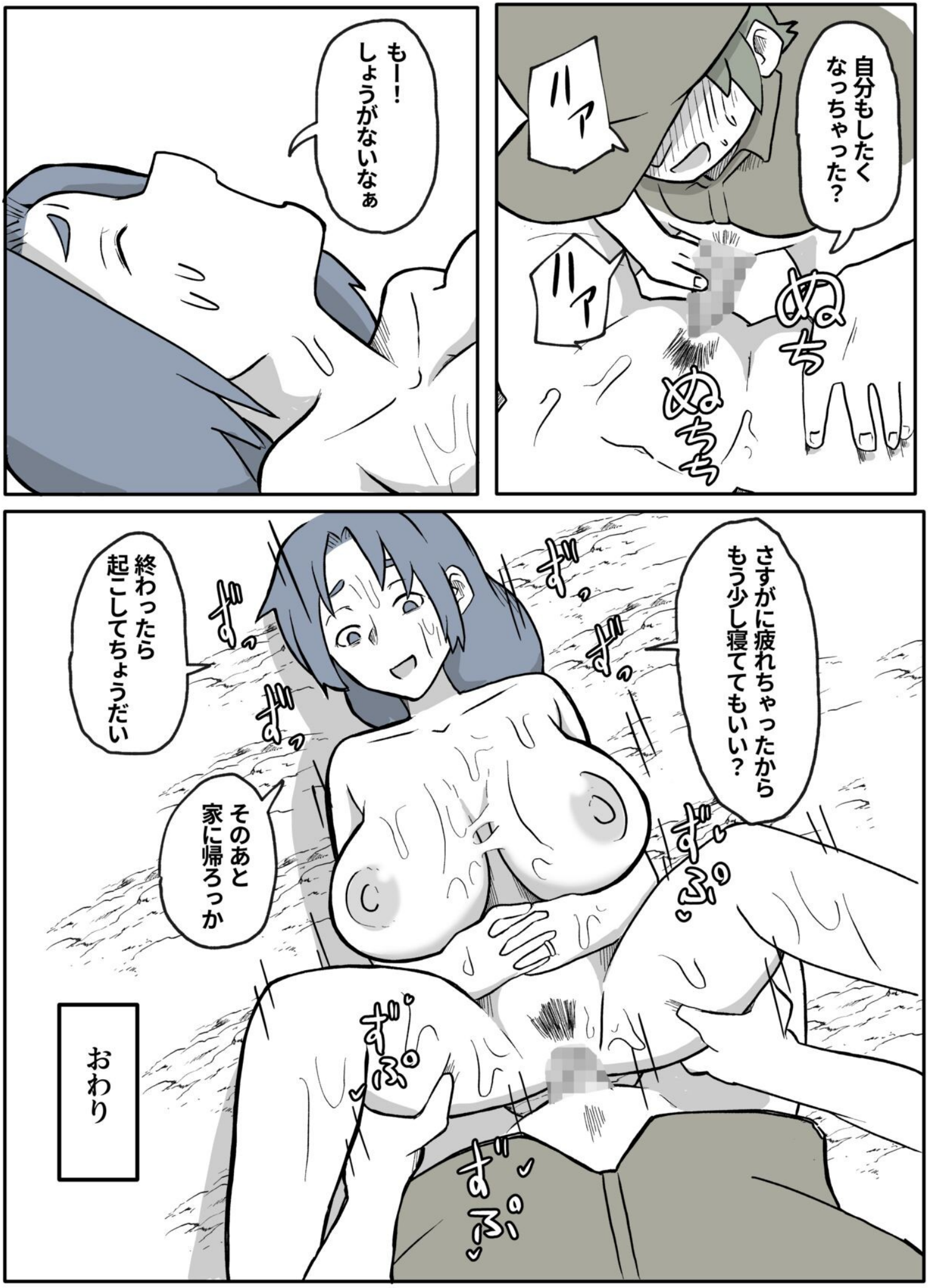
ショーン
良かった…
無事で

むにっ
?!

ショーン？
汚いからやめなさい！
もみ
ちゅぷ
ちゅぷ
もみ

ハァ
ハァ

ははぁん
さては途中から
観ちゃってたな？
ハァ
ぐにぐに
ハァ


自分もしたくなっちゃった？
ハァ
ハァ
ぬち
ぬちち
もー！しょうがないなぁ
さすがに疲れちゃったからもう少し寝ててもいい？
ずぶ
ずぶ
ずぶ
ずぶ
ずぶ
ずぶ
終わったら起こしてちょうだい
そのあと家に帰ろっか
おわり